

第 8 回八千代で世界と出会おう！



周郷会長 オープニング挨拶

八千代市国際交流協会では、今年も村上フルルガーデンで「第8回八千代で世界と出会おう」を9月8日（日）午後1時より開催した。

会場になった村上フルルガーデン噴水広場ステージ前には、買い物客を含め一時は人で埋め尽くされ人々は、初出演した八千代高校鼓組の和太鼓演奏に心と体を震わせていた。

今年は、初参加の八千代高校鼓組をはじめ八千代市で文化活動している皆さんに出演依頼をして、「八千代の文化活動をアピール」をテーマに企画されました。

八千代市には約 3800 人の在住外国人の方々がいます。在住外国人の方、そして市民の方に、3時間のあいだに約 1000 人以上の皆様足に足を止めて見ていただいたことは、少しでも八千代の文化活動を知る機会になったのではないかと思います。

交流会は、定刻に開会セレモニーが行われ、秋葉市長の挨拶、そして周郷会長の挨拶後、八千代フェスティバルバンドの演奏を皮切りに、八千代高校鼓組、東京成徳大学ダンスサークルのダンスパフォーマンス・軽音サークル演奏披露・・・と続いた。

併せて、会場の一角に国際交流協会の活動などを紹介するパネルコーナーを設け、昨年度行われた姉妹都市交流事業の交流の様子など当協会のこれまでの事業紹介も行った。



足を止めて聞き入る 人・ひと・・・



身近での生演奏

開催に向けて実行委員会を設置して広く会員から委員募集をして、企画を立て準備。協会の通常活動は部活動が中心に行われているので、事業を通して協会の共同意識と親睦を図ることが出来た。



活動紹介・各種 PR コーナー